

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
1	1	0			(紐)					①佐々城家
2	1	1	0		(包紙)					①佐々城家
3	1	1	1	1	口上	「此者二昨日買上候米」云々	喜惣右衛門	先生様	寅12月13日	①佐々城家
4	1	1	1	2	記	「一、米四石五斗也(略)」。後欠				①佐々城家
5	1	1	2		記	金銭取引関連。「残金壹円三拾九銭也」云々。商号印「陸前 桃生深谷 佐藤屋 和淵町」	丸八 ■吉(商号印)	新田 佐々木様	4月22日	①佐々城家
6	1	1	3		(金銭受取証)	「手形拾切也」	肝入 佐藤工平(印)	五助殿	安政6年 正月 18日	①佐々城家
7	1	1	4		(戸籍関連達)	前欠	戸長より		11月11日	①佐々城家
8	1	1	5		七夕之歌		[ ]			①佐々城家
9	1	1	6		(書状)	前欠	高橋栄七郎	佐々木[ ]内様	(戌)11月20日	①佐々城家
10	1	2	1		(書状)	前後欠。欠損多い				①佐々城家
11	1	2	2		(書状)	後欠。欠損多い。「(略)御郡奉行へ及相談候所(略)」				①佐々城家
12	1	2	3		(書状)	前欠。欠損多い。「(略)幸太郎利府(略)」、「一、土産之品(略)」	朴安	佐々城純碩老	正月29日	①佐々城家
13	1	3			(大豆取引関連書付)	「一、瀬貳百四十■惣太法居 五切貳朱 代九百七十八文」				①佐々城家
14	1	4			享和二年分桃生新田町御年貢下札	4枚綴り	十兵衛など	次藤守様(印)	(享和2年)戌 10月	①佐々城家
15	1	5			(穀物渡し書付)	深谷前谷地村長岩云々。大豆、芥子、菜種関連			11月23日	①佐々城家
16	1	6			(書状)	先日遠藤新七郎出生云々。端裏書に「要用」とあり	同朴安	新田町二而 佐々城純碩老	4月17日	①佐々城家
17	1	7			(書状)	前欠。「三治事亀二詫申候二付」など	朴安	佐々城純碩老	6月7日朝認	①佐々城家
18	1	8			(書状)	あんずの木など。昨日屋形様安房殿へ御成云々。前欠	■キてより	佐々城順碩老	10月21日夜	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
19	1	9			(達)	(奉)部美濃守養祖父信濃守事美濃守下屋敷へ 慎み云々	佐藤修理大夫・(奉) 部丹波守	美濃守養祖父 (奉)部信濃守	2月26日	①佐々城家
20	1	10			(書状)	翠雨山房文庫の罝紙	杉山勘安	佐々城順碩様	戌4月16日夕	①佐々城家
21	1	11			(書状)	前欠	朴安	壽庵様・順碩老	10月10日	①佐々城家
22	1	12			(書状)	山崎先生よりも云々。「(略)大肝入本役被仰付」	佐々城朴安	佐々城順碩老・ 木村清四郎様	12月3日	①佐々城家
23	1	13			(書状)	内容的に2通か。海岸防禦のため、寺院の梵鐘 を以て鑄換え、大砲に云々		①阿部 伊勢守 殿へ御渡也 ② 大目付へ	①安政2年乙 卯の 3月6日 ②3月6日	①佐々城家
24	1	14	1		(金銭受取証)	「一、手形拾切也」、「黒澤要人様」云々	肝入 佐藤工平(印)	地肝入 正蔵殿	安政5年 11月 22日	①佐々城家
25	1	14	2		(年貢割分状カ)		(肝入)林兵衛	(高屋肝入 五 助)	10月	①佐々城家
26	1	14	3		(金銭受取証)	「一、手形式拾切也」、「黒澤要人様」云々	地肝入 正蔵(印)	孝五郎		①佐々城家
27	1	14	4		覚	極上麻などの品目	養助	佐々木順碩様	12月	①佐々城家
28	1	14	5		(高田代書付)	後欠				①佐々城家
29	1	14	6		(高田代書付断簡)	前欠				①佐々城家
30	1	14	7		(書状断簡)	尚々書の部分に、謙蔵も無事着云々とあり。後 欠				①佐々城家
31	1	15			(金子借用証文)	欠損あり	[ ]かり主 作助 (印)、口入 惣左衛	十郎兵衛様	寛政8年正月 17日	①佐々城家
32	1	16			(書状)	前後欠。奉公人、兄眼病云々				①佐々城家
33	1	17			記	金銭受取。金4円25銭也	本間和右衛門 代理 小関仁平 但 出張 先無印	佐々城様	11年 8月11日	①佐々城家
34	1	18			(書状)	前欠。御祖母様御登仙之御迎など。	■■	順碩様	11月17日	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
35	1	19			(書状)	前欠	朴安	順碩老	10月(4)日	①佐々城家
36	1	20	1		(書状)		同朴安	桃生新田村町 佐々城順碩老	8月12日	①佐々城家
37	1	20	2		(書状)	前欠	父より	順碩老	9月9日	①佐々城家
38	1	20	3		(書状)	前欠か	同朴安	佐々城順碩老	8月23日	①佐々城家
39	1	21			(書状)	前欠。田畑手入れ共に云々	父より	佐々城順碩老	6月24日	①佐々城家
40	1	22			慶応三年分黒澤要 人様當御年貢■ <sup>ル</sup>		地肝入 源助(印)		卯ノ10月	①佐々城家
41	1	23			(書状)	前欠。屏風の画、兄の屋形様参府の御供云々	朴安	佐々城純碩老 へ	正月5日	①佐々城家
42	1	24			(書状)		朴安	佐々城純碩老	2月10日	①佐々城家
43	1	25	1		(諸償代請取証)	前欠	肝入 善蔵	十郎兵衛殿	寛政5年 12月 8日	①佐々城家
44	1	25	2		(通貨書上)	前欠。元禄大判、享保大判など				①佐々城家
45	1	26			(書状)	前欠か。	朴安	佐々城純碩老	12月6日	①佐々城家
46	1	27			(書状)	罫紙	新八郎拜上	純治殿	11月3日(認)	①佐々城家
47	1	28			覚	米の量。破れあり				①佐々城家
48	1	29			(備石借用願)	備■之内六七石云々。欠損多い	(欠)	純碩様 御家来 (殿)	4月6日	①佐々城家
49	1	30	1		覚(断簡)	「一、貳両貳分六朱貳拾五文」。後欠				①佐々城家
50	1	30	2		別啓	米買い方の場所、人頭人数の儀、人別帳のこと など	朴安	佐々城純碩老・ 佐藤生平殿・源 兵衛殿	2月16日	①佐々城家
51	1	30	3		享和元年〔 〕下札	冒頭に「五助」とあり	亀井新五郎(印)・大 堀順衛門(印)・中目 六左衛門(印)		10月	①佐々城家
52	1	30	4		(名前書上)	後欠			未3月12日記	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
53	1	31			安政五年黒澤要人様(當御年貢米■下札)	冒頭に「五助」とあり。後欠	(肝入 正蔵)			①佐々城家
54	1	32			(書状)	糊剥がれ個所あり	りゑより	御母様	3月3日	①佐々城家
55	1	33			(安政六年当御年貢下札綴)	各丁の冒頭に「五助」とあり。4枚綴り	地肝入 正蔵(印)など	佐藤伊左衛門(印)・大友民治(印)	(安政6年)10月	①佐々城家
56	1	34			(書状)	本郷氏御下り云々。糊剥がれあり	朴安	純碩老	10月19日	①佐々城家
57	1	35	1		(請取証)	年貢、諸償代など。糊剥がれあり	地肝入 善左衛門(印)	善兵衛殿・伊右衛門殿	宝暦2年 12月13日	①佐々城家
58	1	35	2		(請取証)	諸償代。糊剥がれあり	肝入吉右衛門	彦之丞殿・伊八殿・彦七殿・右吉殿	宝暦2年 12月12日	①佐々城家
59	1	36			(手形借用証文)	「御手形六拾也」云々	借用人 勤作(印)・請合人 平助(印)	佐々木順碩様	嘉永5年12月	①佐々城家
60	1	37			(書状)		同純碩	よし野との・佐々城泰純老	3月20日	①佐々城家
61	1	38			(達書)	「無口羽嵐」の軍書講談につき。糊剥がれあり	田代濱肝入 長太夫(印)	狐崎濱肝入 作七様・桃浦同惣兵衛様・小竹濱同 作右衛門・佐須濱同与惣右衛門様・御同役様中	7月17日	①佐々城家
62	2				(医学書付)	「(略)ツメ黒涎ヲ吐キ」。写しか。前欠、虫損。				④その他
63	3	0			(包み紙)	「佐々城朴安 書」とあり				①佐々城家
64	3	1			(書状)	欠損あり	平八	純碩様	8月9日	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
65	3	2			(書状)	前欠、欠損、糊剥がれあり。			12月4日	①佐々城家
66	3	3			(書状)	前欠	星三郎左衛門	純碩様	閏2月27日認	①佐々城家
67	3	4			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	9月25日	①佐々城家
68	3	5			(入用書付)	玄米、白米、瀬戸物など。綴りの落丁3枚か				①佐々城家
69	3	6	1		(召捕人書上)	末尾に「牛ノ 十二月十四日 京都より 到来写」とあり。前欠、糊剥がれあり				①佐々城家
70	3	6	2		(人名書上断簡)	前後欠				①佐々城家
71	3	7	1		正月十三日御用召	御奉行以下の人名	西(方)條内	佐々城様[ ]	13日	①佐々城家
72	3	7	2		(人名書上)	藩士の屋敷配置関連か。後欠				①佐々城家
73	3	7	3		正月十一日御用召	若年寄以下人名。「〆三拾五人」。糊剥がれあり				①佐々城家
74	3	7	4		(書状)	剥がれあり	彦七	佐々城大人様	正月29日	①佐々城家
75	3	8			(金子借用証文)	剥がれあり	神取町検断 甚内 (印)・同所仮肝入 市 左衛門(印)(末書)	新田町 善内殿 (末書)	同年 同月(寛 延3年5月、末 書)	①佐々城家
76	3	9			渡方覚	人名など。後欠、糊剥がれあり				①佐々城家
77	3	10			借用証券	「一、米壹石五斗也」	借用人 赤生津 河 部長四郎(印)・保証 人 佐々木安之丞 (印)	佐々木順碩殿	明治18年1月	①佐々城家
78	3	11			(書状)	糊剥がれあり	(右同)町肝入 太十 郎	新田町に而 十 郎兵衛様	正月20日	①佐々城家
79	3	12			(人名書上)	前欠。No3-7-1と同じ性格のものか			正月13日	①佐々城家
80	4	0			(包紙、紐)					①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
81	4	1			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	7月17日	①佐々城家
82	4	2			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	2月14日夜認	①佐々城家
83	4	3			(書状)	糊剥がれあり	木村三郎(吉)	新田町 善内殿	12月13日	①佐々城家
84	4	4			(書状)	糊剥がれあり	同正庵	佐々城純碩様	4月26日	①佐々城家
85	4	5	1		(書状)	糊剥がれあり	佐々城正庵	佐々城純碩様	3月28日	①佐々城家
86	4	5	2		(書状)		佐々城朴安	厳君[ ]	5月16日	①佐々城家
87	4	6			(書状)	包み紙は再活用されたもの、差出人・宛名あり。 糊剥がれあり	(包み紙:①佐々城朴 安 ②新田町より 善 蔵)仙臺より	(包み紙:①桃 生新田町 善蔵 殿 ②御城下御 屋敷二而 佐々 城朴安様 御家 来様)善蔵殿	12月17日	①佐々城家
88	4	7			(書状)	前欠、糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	4月18日	①佐々城家
89	4	8			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	7月12日	①佐々城家
90	4	9			附白	書状。糊剥がれあり	朴安	純碩老	11月12日	①佐々城家
91	4	10	1		(金子借用証文)		■番かり主 清兵衛・ 口入 平八	善兵衛殿御内 長助殿	享保5年正月 20日	①佐々城家
92	4	10	2		覚	金銭請け取り書。剥がれあり、後欠か				①佐々城家
93	4	11			(書状)	欠損、糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	2月晦日	①佐々城家
94	4	12			(書状)	前欠	朴安	新八郎様・順碩 老	4月29日	①佐々城家
95	4	13			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	正月8日夜認	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
96	4	14			(書状)	前欠、欠損あり	佐々城正庵	佐々城純碩様	3月25日	①佐々城家
97	4	15			(書状)	前欠。欠損、糊剥がれあり	佐々城朴安	登米郡西郡二 而 村松孫四郎 様	4月26日夜認	①佐々城家
98	4	16			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	2月13日	①佐々城家
99	4	17			(書状)	糊剥がれあり	朴安	養節様・純碩老	4月18日九ツ時 出ス	①佐々城家
100	4	18			(書状)	欠損多い			(欠)7日	①佐々城家
101	4	19			(書状)	前欠、糊剥がれあり	朴安	新八郎様・寿安 様・順碩老・才 輔殿・亮策殿	9月8日夜認	①佐々城家
102	4	20	1		(書状)	前欠。欠損多い、糊剥がれあり	省齋	順碩老	正月20日夜認	①佐々城家
103	4	20	2		(書付断簡)	前後欠か。「来ル廿日之 江戸上着 大番頭」(全文)				①佐々城家
104	4	21			(書状)	欠損、糊剥がれあり	佐々城純(庵)	佐々城順碩様	5月9日	①佐々城家
105	5	0			(包紙・紐)					①佐々城家
106	5	1			(書状)	糊剥がれあり	佐々城正庵	佐々城純碩様	2月14日	①佐々城家
107	5	2			(書状)	糊剥がれあり	朴安	純碩老	11月21日	①佐々城家
108	5	3			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	5月3日朝出	①佐々城家
109	5	4			(書状)	糊剥がれあり	日野三郎右衛門	純碩様	5月14日	①佐々城家
110	5	5			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	閏2月28日	①佐々城家
111	5	6			(書状)	糊剥がれあり			2月16日	①佐々城家
112	5	7	1		(書状)	剥がれあり、中欠	朴安	佐々城純碩老	7月12日	①佐々城家



一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
113	5	7	2		(書状)	前欠、糊剥がれあり	佐々城正庵	佐々城純碩様	正月24日	①佐々城家
114	5	8	1		(書状)	前欠、欠損あり。	朴安	純碩老 宿元へ	7月24日	①佐々城家
115	5	8	2		(書状)	前欠				①佐々城家
116	5	8	3		(書状)	後欠。「九月廿九日認之紙面」云々				①佐々城家
117	5	9			(書状)	糊剥がれ、欠損あり。前欠か。後欠の「附白」あり	朴安	佐々城純碩老	7月23日夜認	①佐々城家
118	5	10			(書状)	糊剥がれ、欠損あり	朴安	佐々城純碩老	7月6日	①佐々城家
119	5	11			(白紙断簡)					①佐々城家
120	5	12			(図面断簡)	田畑及び屋敷関連。「寛政拾年改」などの書付あり				①佐々城家
121	5	13			(書状)	糊剥がれあり	朴安	純碩老	正月25日夜	①佐々城家
122	5	14			(書状)	各丁の順不同か				①佐々城家
123	5	15			(書状)	糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	4月12日	①佐々城家
124	5	16			(書状)	冒頭に「正月十五日安藤対馬守殿届写」あり。糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	10月5日夜認 出ス	①佐々城家
125	5	17			(書状)	前欠、糊剥がれあり	朴安	佐々城純碩老	4月15日	①佐々城家
126	6	0			(封筒)	「救民単方」など書き込み。「登記番号なし」の付箋付き				①佐々城家
127	6	1			(書状断簡)	「中津山良平今日罷下候由」云々。後欠				①佐々城家
128	6	2			(書状)	手形二歩遣わす旨	朴安	佐々城純碩老	12月24日夜九 ツ時 出	①佐々城家
129	6	3			(書状)	前後欠				①佐々城家
130	6	4			(書状断簡)	1行のみ、後欠				①佐々城家



一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
131	6	5			(書状)	諸品遣わしの件か。前後欠				①佐々城家
132	6	6			(書状)	ワカサギ献上の件など。前後欠				①佐々城家
133	6	7			(書状断簡)	「此度豊三郎罷越候二付」、「秋冷相催」云々。後欠				①佐々城家
134	6	8			(書状)	欠損あり、後欠				①佐々城家
135	6	9			(書状断簡)	朝夕寒冷云々。前谷地村金夫云々。後欠				①佐々城家
136	6	10			(書状)	前後欠				①佐々城家
137	6	11			(献立)	儀式用か。前後欠				①佐々城家
138	6	12			(書状)	欠損あり、後欠。「見候ハ、火中」とあり				①佐々城家
139	6	13			(書状)	後欠				①佐々城家
140	6	14			(書状)	前後欠。「尚更寒気ニも相當テ」云々				①佐々城家
141	6	15			(書状)	前欠				①佐々城家
142	6	16			(書状)	前後欠				①佐々城家
143	6	17			(書状)	前欠	朴安	順碩老	2月26日夜認	①佐々城家
144	7				(医学書付)	肺臓中風など。前欠か。3枚				④その他
145	8				萬言様之事	「一、主人江言上之趣」云々。2枚				④その他
146	9				(達書)	瀬戸物の金銭支払い関連	御国産瀬戸方主立 安信昌武	純碩様	嘉永3年 11月	①佐々城家
147	10				武器製作口傳巻全 〔写〕	虫損あり			文化戊晩春二 旬有三鳥写於	④その他

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
148	11				榮くさ水鏡	刊行物、名物紹介か。1丁に「佐々城氏」、「朴庵」の印	石菖道人[他]、東都城北連		弘化2巳とし葉月中頃日(跋文)	①佐々城家
149	12	1			家道訓巻之一	刊行本。1丁に「貝原篤信編」とあり、蔵書印3つ。「新田町 佐々木善成」と書き込みの丁あり。表紙欠、見返しに書き込み。紙紐あり	益軒貝原先生著、柳枝軒壽梓			①佐々城家
150	12	2			家道訓巻之一〔写本〕		(原文: 貝原益軒)			①佐々城家
151	13				(文通写)	本文中「東都江文通写」とあり。作成者名は「井伊掃部頭」、「国分武治」。前欠か				④その他
152	14				(書状写)	「一、先月初日新井氏江参り具足櫃より一対之物」云々。1丁に「山邊敬徳」印				④その他
153	15				桑植方之巻	末尾に鶏、豚関連書き込みと、佐々木勘太郎など人名あり。表紙欠	山内甚兵衛道恒			④その他
154	16				(當世流行痧病句説)	コレラ関連				④その他
155	17				燈前新話	目次に「佐々城氏」、「朴庵」印。目次末尾に「新話目録 畢」とあり。末尾に欠損あり				①佐々城家
156	18				(禄高書上)	奥付に「本府巨街第五坊有底里窮書生」とあり。写しか	懶所考(花押)		弘化丙午仲冬之日	④その他
157	19				書札抜要〔写〕	裏表紙に「此主 佐々城左一郎 持用」とあり	工藤良作(写)		文政丁亥(欠)月20又月5日寫之	①佐々城家
158	20				瞽女口説当時の身上	1丁右下に「弐」とあり				④その他
159	21				當用百ヶ條聞書着席礼之事	綴り。後欠				④その他
160	22				退私録抜萃〔写〕		(原文: 新井白石)			④その他
161	23				(鯨の図)	巻物。裏に東北帝国大学医科分館の蔵書印に「昭和13年3月22日」の日付、題箋に「5170」とあり				④その他

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
162	24	1			古今■書	虫損、欠損あり。後欠。写しか				④その他
163	24	2			(題箋)	『閩書南産志 下』(明の何喬遠編次の書物)の題箋				④その他
164	25				麻疹豫防及ヒ治療 法案	7頁の印刷物。6点				④その他
165	26				朋氏解剖書 骨部 并靱帯筋部	海軍伝習派遣隊の軍医ポンペ(朋百)の解剖書か。1丁に「大日本 佐倉 佐藤大博士譯」とあり、蔵書印1つ。「金花堂」の罫紙。写しか。				④その他
166	27				中條流家傳	前欠。1丁目右下に「十五」とあり。末尾に蔵書印2つ。				④その他
167	28				療治茶談〔断簡〕	刊行物。2丁のみ				④その他
168	29				家道訓二	刊行物。前後欠。2～5丁の4枚。整理番号No12と関連あり				①佐々城家
169	30				氣運盛衰論	欠損あり、後欠。写しか				④その他
170	31				序虎山天龍栗峰三 子詩集	罫紙1枚。書き込みあり。後欠か				④その他
171	32				痘疹戒艸 全〔写〕	表紙、4丁のみ	松洲山人富直寫			④その他
172	33				長防内備	奇兵隊云々。写しか。欠損あり				④その他
173	34	1			(御用留雛形)	記事の内容は享保年間多い。各記事に「五十三」など番号あり。前欠				④その他
174	34	2			(表紙)	「正月中旬〔 〕記」とあり。				④その他
175	35				(知囊後鑑)	文中「知囊後鑑」とあり。印刷物。前後欠、1丁のみ				④その他
176	36				(三省録)	刊行物。1丁のみ。	山崎美成(跋文か)		天保みづのえ とらの歳秋日 (跋文)	④その他
177	37				(茶栽培法)	朱書きの頭注あり。写しか。1枚のみ。欠損あり				④その他

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
178	38				(医学館経営記)	写しか。前欠、8枚のみ	(多紀安元)		(明和3戌年4月)	④その他
179	39				(医学書付)	前後欠。1枚のみ。「賀川口授日」云々				④その他
180	40				(戊辰戦争関連書付)	「大政官」、「仙臺中將」、「慶応四年」など。前後欠か、欠損あり。4枚				④その他
181	41				(医学書付)	「底耳腫痛」云々。綴りの断簡か。1枚のみ				④その他
182	42				(罫紙)	「陸前国桃生郡」と書き込みあり				①佐々城家
183	43				(書付)	「天将三官星門」など。「榮」など印2つ。欠損あり。1枚のみ				④その他
184	44				装剣奇賞 卷之五 〔断簡〕	版心に「芝翠館蔵」とあり。前後欠。1丁のみ。	(稲葉通竜)			④その他
185	45	0			(封筒)	「贈呈」印あり。	東京〔 〕町一丁目 東洋〔 〕階 中山文 化研究所 富士川游	仙臺市 東北帝 国大学医学部 医史学同好會 吉田秀一様		③医史学同好会
186	45	1			東北帝大医学部医 史学同好会発行 良陵別刷「東北帝 大医学部前史」贈 告芳名簿	冒頭に「仙台医師会事務所委託」とあり。便箋				③医史学同好会
187	45	2	0		(封筒)	表に「展覧会 預証在中」と書き込み、裏に「東北 帝大醫學部 醫史學同好會」の印字				③医史学同好会
188	45	2	1		預証	医学史資料関連	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會 会長 佐武安太郎(印)・取 扱者 大森守(印)	東三番丁 木村 辰次	昭和10年6月 24日	③医史学同好会
189	45	2	2		(名刺)	「醫師 櫻田三六」の名刺				③医史学同好会

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
190	45	2	3	1	預證	医学史関係書跡借用関連	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會 会長 佐武安太郎(印)・取 扱人 青木大輔(印)	宮城県立図書 館長殿	昭和10年6月 18日	③医史学同好会
191	45	2	3	2	借用書	医学書2点借用関連	東北帝國大學附属圖 書館醫科分館(印)	宮城縣圖書館 御中	昭和10年6月 21日	③医史学同好会
192	45	3			(メモ)	医史学同好会関連か	青木大			③医史学同好会
193	45	4			(メモ)	文中「医史學同好会々則拝借」とあり。医史学同 好会関連か。裏に計算の書き込み	青木大		2月22日午後	③医史学同好会
194	45	5	1		(シーボルト先生紀 念講演会案内)	医学博士富士川游氏の来仙講演。印刷物。裏に 医学各専門ごとの人名書き込み。	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會	木柘辰次殿	昭和10年11月 3日	③医史学同好会
195	45	5	2		(シーボルト先生紀 念講演会案内)	同上。裏に人名書き込み	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會	大刀田令造殿	昭和10年11月 3日	③医史学同好会
196	45	6	1		「東北帝大医学部 前史」送り先	送り先のリスト	青木大			③医史学同好会
197	45	6	2		預證	仙台の医学史関連資料など	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會 青木 大輔(印)	伊勢安薬局殿	昭和10年6月 18日	③医史学同好会
198	45	6	3		預證	医学史関連	東北帝國大學醫學部 醫史學同好會(印)	長谷部言人殿	(昭和)10年3 月21日	③医史学同好会
199	45	7			(印刷費メモ)	「プリント口繪」など				③医史学同好会
200	45	8			(メモ)	「医史学会費」など				③医史学同好会
201	45	9			(カレンダーメモ)	「Shionogi」のカレンダー、紀元2595年9月29日、 30日2枚へのメモ			①(紀元2595 年)9月29日 ②(紀元2595 年)9月30日	③医史学同好会
202	45	10			(発送先リスト)	「東北帝大(ママ)大学医学部前史」贈呈先一覧、 医史学同好会パンフレット関連			((昭和) 11.2.14)	③医史学同好会
203	46	1			(表紙)	題箋欠か				④その他
204	46	2			明治四十四辛亥年 廿八宿吉凶表 附 相場高低	表紙に蔵書印	大阪市北區地下町十 二番地 著作兼印刷 發行者 馬場鹿			④その他

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
205	46	3			改正増補掌中詩韻 牋	1枚。後欠	青洲 輯、君林 訂 正、誠齋 増補		乙任改元4月 (序)	④その他
206	46	4			(簡易処方)	1枚のみ。欠損あり				④その他
207	46	5			(表紙など)	表紙、白紙				④その他
208	47				(御用留)	仙台藩主、徳川将軍の忌日、御奉行衆御附札な ど。前後欠か。「宮城縣宮城郡仙臺狂楽院丁 菊 田新八郎」とある紙片1枚挟み。				④その他
209	48				(高人数改帳)	文中「嘉永五年より未三年」とあり。前欠、綴じ目 剥がれ多い				④その他
210	49				(書状)	茶封筒入り	■地丈之進 拝具	幡秀安様 玉机 下	6月8日	④その他
211	50				(漢詩)	3首。押印2箇所。「土田孤明山 詩稿」とある茶 封筒入り	土田孤明(印)稿			④その他
212	51				(寒中見舞い)	茶封筒入り	炭屋 彦五郎 彰(花 押)	左衛門様 御近 習中様	12月2日	④その他
213	52	0			(茶封筒)	「幡賢契」など書き込み				④その他
214	52	1			(書状)			幡賢契	8月之望	④その他
215	52	2			(書状)					④その他
216	52	3			(処方・散方)	医学の処方関連				④その他
217	53	1			(資料目録)	「東北帝国大學」の用紙4枚				③医史学同好会
218	53	2			(資料目録)	「東北帝国大學」の用紙6枚				③医史学同好会
219	53	3			(書状写)	「東北帝国大學」の用紙2枚	(伊東休学)	(幡玄仲様・秀 安様 玉几下)	(10月朔)	③医史学同好会
220	54				(質地証文)		右質地主人 徳蔵 (印)・同 親類受合人 順太郎(印)・同 請合 人 源之助(印)	高指引人 五助 殿	慶応3年3月	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
221	55				(書状)	裏打ちあり	源七郎 拝報	朴安様	7月8日	①佐々城家
222	56				(製造書付)	醤油、味噌など。後半は医学関連記事。末尾に欠損あり				④その他
223	57				(書付)	前半は人名など、後半に米谷地御足軽関連記事。				④その他
224	58				木綿通	末尾に「文六」、「十郎兵衛殿」とあり。欠損あり			天明7年(欠)月吉日	④その他
225	59				十一月廿八日焼出し	陶芸品の値段、品目の書き上げ				④その他
226	60				糶貸方永留安永十年辛丑正月改	安永4年5月8日から文化2年12月4日まで。虫損あり				④その他
227	61				(覚書)	人名や鯨漁など。「異国船」云々				④その他
228	62				明治十一年地券税上納民費	上納の証、仮証の綴り。表紙に「小六區中津山村 農 佐々木純治」とあり。	戸長 飯澤源助(印)		(明治)11年3月28日～8月20日	①佐々城家
229	63				(書状)	朱印「宮城縣用」の封筒あり	本庁衛生課 鈴木■献(封筒)、鈴木■献・鈴木亦人(本紙)	東二番丁 中目齊殿(封筒)、中目齊殿(本紙)	6月17日	④その他
230	64				文化十一年二月九日齊宗君様江鋸姫君様御入御規式御次第	内題「文化十一年二月九日 紀州様より 鋸姫様被為 入候 御次第」	稗貫八右衛門・若部恒治		(文化11年)	④その他
231	65				御知行方二付被仰渡書上等留帳(印)	表紙表題の末尾に捺印。記事年代は宝暦、天明、享和期				④その他
232	66				寄合方諸留	表紙に「天保三年六月廿八日御近習被 仰付十二月四日初寄合致候事」とあり。記事に朴安の名前あり				①佐々城家
233	67				分限取調書上	本文と末尾の筆跡、記載体制が異なる	(佐々城純治)		明治12月6日	①佐々城家
234	68				(医療活動書付)	「端本(登録セズ中目文庫ノ中)」などとある封筒入り				④その他
235	69				(入塾生名簿)	表紙欠損。入塾時期は天保13年～安政2年。「高野長英医原樞要」とある付箋つきの封筒入り				④その他
236	70				(肖像画写真)	裏に「齋藤方策」とあり、「東北帝大醫學部醫史學同好会」印				③医史学同好会



一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
237	71				(諸覚書)	「開闢」、「水戸公門光國公」の訓戒など				④その他
238	72				(書跡写真)	医家の宗師云々	(梅街桂國亭寫并題)		(庚辰夏四月)	④その他
239	73	0			(封筒)	「東北大学附属図書館」の整理封筒。整理カード1枚あり				③医史学同好会
240	73	1			(知行宛行状)	書き込みある整理カード1枚。包み紙に「齊義様御代」などあり		猪股立順	文政3年6月日 (印)	②猪股家
241	73	2			(知行宛行状)	包み紙に「齊邦様御代」、「獨幹頂戴」などあり		猪股松順	文政11年6月 日(印)	②猪股家
242	73	3			知行御割目録	書き込みある整理カード1枚。包み紙あり	松前和泉 廣憲(重 判)他5人	猪股松順老	天保13年8月 日	②猪股家
243	73	4			(知行宛行状)	書き込みある整理カード1枚。包み紙あり。加増の旨あり		猪股松順	貞享元年6月 22日(印)	②猪股家
244	73	5			知行御割目録	書き込みある整理カード1枚	布施和泉 ■(重判) 他3人	猪股立順老	宝永元年6月 日	②猪股家
245	73	6			御朱印	包み紙に表題文言以外「元禄七年戌六月廿一日拝領仕候事」、「猪股則長立順」とあり。内容は知行宛行状。		猪股立順	元禄2年4月27 日(印)	②猪股家
246	74				(書付)	2件の年月日と人名。「享和元年十月廿五日」、「伊藤友貞」、「文化三年十月廿二日」、「小野友春」				④その他
247	75				(知行宛行状)	加増の旨あり。包み紙あり		猪股秀哉	安政6年正月 11日(印)	②猪股家
248	76				知行御割目録		平賀美濃 雅幹(重 判)他6人	猪股立順老	文政3年6月日	②猪股家
249	77				口宣	包み紙のみか。表題下に「立順」と鉛筆書き				②猪股家
250	78				(題箋)	「(印)養蚕寒暖計■書」とある包み紙入れ。4点、 ①「新訂増補 和蘭薬鑑 卷十八」②「婦嬰新説坤」 ③「和蘭諸家秘蔵説 卷全」、但し手書き ④「瘍科秘録 四之上」				④その他
251	79	0			(封筒)	「猪股家講(等)」とあり				②猪股家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
252	79	1			(申付書)	宮城医学校附属医院書器係の兼務	宮城醫學校	宮城醫學校附 属醫院醫局備 猪股鳳作	明治19年9月 16日	②猪股家
253	79	2			(備免状)	「依頼備差免候事」	宮城縣	宮城病院藥局 備 猪股鳳作	明治16年5月1 日	②猪股家
254	79	3			(申付書)	「宮城病院藥局雇申付」	宮城縣	猪股鳳作	明治15年6月3 日	②猪股家
255	79	4			(申付書)	「宮城病院調剤補」	宮城縣	猪股鳳作	明治16年7月 21日	②猪股家
256	79	5			(申付書)	「宮城醫學校附属医院調剤補」	宮城縣	猪股鳳作	明治17年7月1 日	②猪股家
257	79	6			(申付書)	「宮城病院白石分院在勤」	宮城縣	宮城病院調剤 補 猪股鳳作	明治16年7月 21日	②猪股家
258	79	7			(申付書)	「宮城醫學校附属医院醫局雇」	宮城醫學校	宮城醫學校附 属醫院調剤補 猪股鳳作	明治19年3月 13日	②猪股家
259	79	8			(申付書)	「古川分院在勤」	宮城縣	宮城病院藥局 雇猪股鳳作	明治15年6月3 日	②猪股家
260	79	9			(申付書)	帰院の件	宮城縣	宮城病院調剤 補 猪股鳳作	明治17年1月 21日	②猪股家
261	79	10			千家活花法度		石峰挺明 行年七拾 八書(花押)	佐々木新作丈	文化元年 4月	②猪股家
262	79	11			醫業鑑札御下伺願	履歴書あり	宮城縣下名取郡長町 村四十一番地 猪股 鳳作	宮城縣令松平 正直殿	明治14年9月 29日	②猪股家
263	79	12			履歴書	2点	①名取郡長町村四十 一番地借舎 土族 猪股鳳作 ②宮城医 学校附属医院医局雇 猪股鳳作		①明治14年9 月 ②(明治19 年3月13日以 降)	②猪股家
264	79	13			拝借屋敷御拂下ヶ 被成下度願	2点の綴り	①②縣下小五区本荒 町 七百十五番屋敷 土族 猪股鳳作・伍長 佐藤温良	①②宮城縣 御 廳	①②明治5年8 月	②猪股家
265	79	14			内外科醫術開業免 状[写]	末尾に醫籍に登録した旨あり	(内務卿正四位勲一 等山縣有朋印)	(宮城縣土族 猪股鳳作)	(明治17年4月 28日)	②猪股家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
266	79	15			内外科醫術開業免 状寫	No79-14と同じ内容	(内務卿正四位勲一 等山縣有朋印)	(宮城縣士族 猪股鳳作)	(明治17年4月 28日)	②猪股家
267	79	16			家譜書出寫	猪股家の家譜。表紙に5代、6代、8代の当主名、 末尾に文政八年以降の記事あり	立順名代 猪股松順 獨幹		文政8年7月	②猪股家
268	80				(書付)	「豪良肥後熊本之人也」云々	松庵		于時嘉永2年 10月■日	④その他
269	81				(金銭書付)	惣メ銀七拾匁七分四り外。前後欠か				④その他
270	82				弘化三年丙午歳四 月念(欠)作禄警興 順碩■荒儲云	末尾に「佐々城純庵 記之」とあり	佐々城純庵		弘化3年丙午 歳4月念(欠)	①佐々城家
271	83				(医学館取立関連 書付)	記事に「明和二年乙酉秋七月」、「多紀安元法 眼」と見える。欠損あり				④その他
272	84				(金銭書付)	整理番号No81と同じ種類				④その他
273	85				門人石川(欠)隆慶 治話	医学治療関連。文中「嘉永元年申ノ秋頃ヨリ流 行」云々。後欠				④その他
274	86				養蚕始終心得之事	印刷物。3枚	岩代國伊達郡梁川 田口半三郎(印)			④その他
275	87				眼目(總説)	「佐々城朴庵圖書(欠)」印あり。欠損あり				①佐々城家
276	88				(漢方医学書付)	「六径大意」、「診脉口傳集」の項目あり。写しか。 前欠				④その他
277	89				(杉栽培論)	文中「元禄文化ノ頃」云々	桃生北方大七區七十 三番 屋敷 農佐々 城純慈 謹白		明治6年12月	①佐々城家
278	90	0			(包み紙)	「佐々城文書中より撰択■■■」とあり				①佐々城家
279	90	1			産航抜萃	「産航」の抜粹本。後欠、1丁のみ。「佐々城朴庵 圖書信」の印あり	(飢肥 桑原惟親敬夫 著)		(文化10年癸 酉春3月)	①佐々城家
280	91				(知行宛行状)	包み紙あり		猪股松順	天保13年8月 日(印)	②猪股家
281	92				知行御割目録	書き込みある整理カード1枚	遠藤内匠 善(重判) 他4人	猪股松順老	宝暦8年7月日	②猪股家
282	93				(知行宛行状)	新知充行云々。包み紙あり		猪股松順	天和3年12月7 日(印)	②猪股家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
283	94				(知行宛行状)	包み紙あり		猪股松順	宝暦8年7月日 (印)	②猪股家
284	95				(知行宛行状)	包み紙あり		猪股立順	文化9年10月 日(印)	②猪股家
285	96				知行御割目録	染み、汚れ、虫損あり	古田舎人 良知(重 判)他6人	猪股松雲老	寛政4年7月日	②猪股家
286	97				知行御割目録		後藤孫兵衛 良康(重 判)6人	猪股立老	文化9年10月 日	②猪股家
287	98				知行御割目録	包み紙あり	大町因幡 殖頼(重 印)他3	猪股秀哉老	安政6年正月 11日	②猪股家
288	99				知行御割目録	包み紙あり	芝多佐渡 常瀬(重 判)他5人	猪股松順老	文政11年6月 日	②猪股家
289	100				(知行宛行状)	包み紙に「猪股松順老」とあり。2点、欠損多い。 書き込みある整理カード1枚		①猪股松雲 猪(欠)松岑	②①寛政四(欠) 月日(印) ② 延享元年6月	②猪股家
290	101				知行御割目録	書き込みある整理カード1枚	黒沢要人 俊(重判) 他4人	猪股松岑老	延享元年6月 日	②猪股家
291	102				法橋威之物	包み紙に表題文言と「忒包」とあり。2点。①(叙法 橋書) ②口宣案	①(修理東大寺仏長 官殿頭主兼左大夫博 竿士小槻祢宿)(花 押) ②蔵人頭右大辨 藤原頼重	①②松順	①②貞享5年8 月17日	②猪股家
292	103				(知行宛行状)	包み紙あり。書き込みある整理カード1枚		猪股立順	宝永元年6月 日(印)	②猪股家
293	104				天通之印可	兵学関連天文書付か。「破軍」などあり。冒頭に 印3つ。				④その他
294	105				(本草綱目四 題 箋)	欠損あり				④その他
295	106	0			(封筒)	「大切」、「問書」とあり				①佐々城家
296	106	1			(裁判書留封筒)	「明治廿五年 第ネ二〇五號」、訴名に「所有権 回復事件」、原告「佐々城清臣」、被告「佐々城り う」、代理人など訴訟関連事項あり			明治25年	①佐々城家
297	106	2			(土地関連文書写)		(朴安印 直知)	(佐々城純碩 老)	(弘化)	①佐々城家
298	106	3	1		附属物ノ写	仙台県士族戸籍、八番士族人口調、書状など	原告人 佐々城清臣		明治25年8月 31日謄写スな ど	①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
299	106	3	2		証明書	佐々城家親類の事実証明			明治26年 3月 18日	①佐々城家
300	106	4			謝罪書	曖昧模糊の暴言を発し云々	佐々城清臣・立会人 鈴木亦人・同 佐々木 見龍	佐々城順碩様	明治9年 11月 27日	①佐々城家
301	106	5			(医業相続願下書)		佐々城朴安 直知(花 押)		弘化4年9月	①佐々城家
302	106	6			(書状)		佐々城純碩	河野様・理仙様	12月24日	①佐々城家
303	106	7			口頭辨論調書	写しか	仙臺地方裁判所民事 部 裁判長判事 水 尾訓話印・裁判所書 記 笠原良保印		明治25年10月 3日	①佐々城家
304	106	8			(訴状)	「一定ノ申立」、「事実」、「立証方法」などの項目 立て				①佐々城家
305	106	9			(扣訴状・論状)	①扣訴状と②論状の合綴。写しか	①②(佐々城清臣)	①(宮城野■決 民事部長 判事 西根訥殿) ② (仙台地方裁判 所休暇部長 判 事岩本以明殿)	①(明治15年 11月7日) ② (明治25年9月 6日)	①佐々城家
306	106	10			(口上書)	写しか	佐々城純碩 口上	朴安様・鈴木理 仙様・永沢駿様 中	11月22日	①佐々城家
307	106	11			(書状)		帰民 純治	佐々城清臣様	6月4日	①佐々城家
308	106	12			(書状)	相続関連	帰民 佐々木純治	佐々城清臣様		①佐々城家
309	106	13			(封紙)		平民 純治	士族 佐々城清 臣様		①佐々城家
310	106	14			(書状)		[ ]	佐々城様	12月29日	①佐々城家
311	106	15			(書付)	佐々木朴安の土地関係か				①佐々城家

一連 番号	整理 番号	枝 番	枝 番	枝 番	表題	内容	作成者(差出人)	宛名	年月日	資料群
312	106	16			(書付)	隠居時の訓戒か。写しか。糊剥がれあり	朴庵 直知印	佐々城正庵江・ 佐々城純碩江	嘉永	①佐々城家
313	106	17			(送付達)	右上に「第二九七五號」とあり	桃生郡中津山村役場 (印)	佐々木清臣殿	明治25年9月 24日	①佐々城家
314	106	18			証明書		清臣従兄ニシテ旧ノ 後見人 鈴木亦人 (印)他5人		明治26年 3月 18日	①佐々城家
315	107				(木片)	「文政五壬午年正月十五日 獨幹復修」とある木 片他4点。もと木箱だったもの				②猪股家
註:資料群は次のように分けた。①佐々城家、②猪股家、③医史学同好会、④その他										